ゼロクーポン債・ストリップス債のご案内

2024/4/25時点

米国ストリップス国債	
発行体	アメリカ合衆国
格付	AA+/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2045年2月15日（残存期間20.8年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **38.00%**
最終利回り/年	**4.76%**
販売単位	10,000 米ドル

メキシコ・ペソ建ゼロクーポン債	
発行体	国際金融公社（IFC）
格付	AAA/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2041年10月7日（残存期間17.4年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **21.09%**
最終利回り/年	**9.34%**
販売単位	10,000 メキシコ・ペソ

トルコ・リラ建ゼロクーポン債	
発行体	欧州復興開発銀行（EBRD）
格付	AAA/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2027年4月12日（残存期間2.9年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **43.21%**
最終利回り/年	**32.94%**
販売単位	1,000 トルコ・リラ

南アフリカ・ランド建ゼロクーポン債	
発行体	アフリカ開発銀行（AfDB）
格付	AAA/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2050年1月17日（残存期間25.7年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **7.08%**
最終利回り/年	**10.85%**
販売単位	100,000 南アフリカ・ランド

インド・ルピー建ゼロクーポン債(円貨決済型)	
発行体	国際復興開発銀行（IBRD）
格付	AAA/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2025年4月25日（残存期間1.0年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **96.03%**
最終利回り/年	**4.21%**
販売単位	100,000 インド・ルピー

ブラジル・レアル建ゼロクーポン債(円貨決済型)	
発行体	国際金融公社（IFC）
格付	AAA/Aaa (S&P/Moody's)
償還日	2025年3月10日（残存期間0.8年）
償還価格	額面金額の **100.00%**
利率	0.00%
販売価格	額面金額の **93.58%**
最終利回り/年	**8.04%**
販売単位	10,000 ブラジル・レアル

※米国ストリップス国債は額面10,000ドルから、その他債券は円換算金額で100万円からご購入できます。

ゼロクーポン債とは

利率がゼロである代わりに発行価格が額面より低く設定されている債券です。

ストリップス債とは

利付国債の元本部分とクーポン部分が分離され、それぞれの部分がゼロクーポンの割引債として売買されている国債です。

✓Point 利息がない代わりに額面金額より低く購入できます

額面金額の100%で償還されるため、満期まで保有した場合、外貨ベースで購入価格と額面金額の差額を償還差益として得られます。また、償還前の価格は、金利の変動等により上下しますが、満期までの期間が短くなるにつれ、おおむね上昇していきます。

✓Point 取引通貨の種類が選べます

今村証券では多くの通貨を取り扱いしております。お客様のご意向に沿った通貨をお選びいただけます。

✓Point 償還差益の他にも為替差益も狙えます

外貨建債券は償還差益に加えて為替差損益が発生することがあります。為替相場が円安に振れた場合は売却時や償還時に為替差益を得られる可能性がありますが、円高に振れた場合は為替差損が発生します。

✓Point 世界的に高い信用力を持った金融機関が発行している債券です

満期が長い債券への投資は発行体の信頼性が重要となります。今村証券の取扱いの外貨建債券は、S&Pグローバル・レーティングなど世界最大級の格付機関により非常に高い格付けを取得した金融機関が発行する債券となっております。

【本債券の主なリスクについて】

【為替リスク】元本が外貨建てであるため、円価額換算した場合、為替レートによっては元本の円価額が当初購入時の元本の円価額より増減することがあります。【価格変動リスク】本債券の価格は金利の変動等により上下しますので、償還前に売却する場合は、投資元本を割り込むことがあります。【信用リスク】本債券の発行体や保証体の経営財務状況の悪化や、それらに関する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。【流動性リスク】流動性や市場性が乏しく、このことが売却価格に悪影響を及ぼす恐れがあります。【カントリーリスク】投資先の国の政治・経済・社会情勢の混乱等により債券の売買が制限されることなどにより、損失を被ることがあります。

【お客様のご負担となる費用】

本債券の販売価格は変動致します。購入金額は（額面×販売価格）×為替レートで計算されます。本債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。本債券の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

【お取引にあたってのご留意事項】

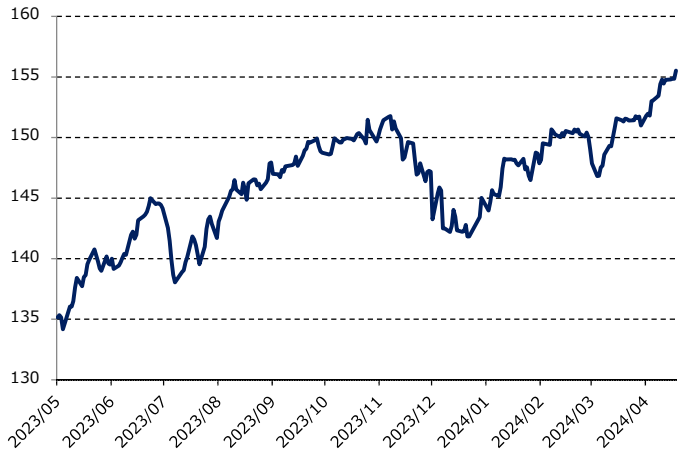
○本債券のお取引はクーリングオフの対象にはなりません。○当社において販売いたしました外国債券の価格情報の状況等につきましては、当社にお問合せください。○譲渡益および償還差益は、譲渡所得として申告分離課税（20.315%）の対象となります。○譲渡損および償還差損は、上場株式等の譲渡損益の他、上場株式等の利子・分配金・配当所得等と損益通算が可能です。また、その年の損益通算でなお控除しきれない譲渡損失の金額は、翌年以降３年間の繰越控除が可能となります。○今後税制が改正されれば変更になる場合があります。詳しくは税理士等の専門家にご相談ください。○ムーディーズ、S&P及びフィッチ は、金融商品取引法第66 条に基づく信用格付業者登録を行っておらず、格付は登録を受けていない者が付与した格付（無登録格付）です。無登録格付に関しては、「無登録格付に関する説明書」をご参照ください。○お取引の際には契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、内容をご理解の上ご自身の判断と責任において行ってください。

金融商品取引業者　今村証券株式会社　北陸財務局長（金商）第３号
日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会 加入

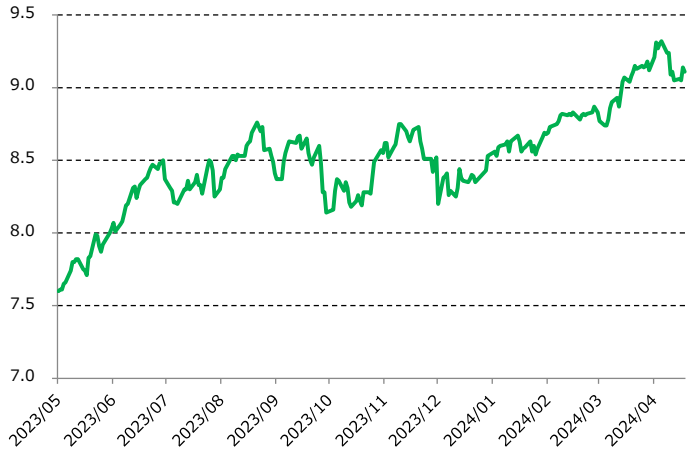
対象通貨の為替レート推移

2024/4/25時点

米ドル／円

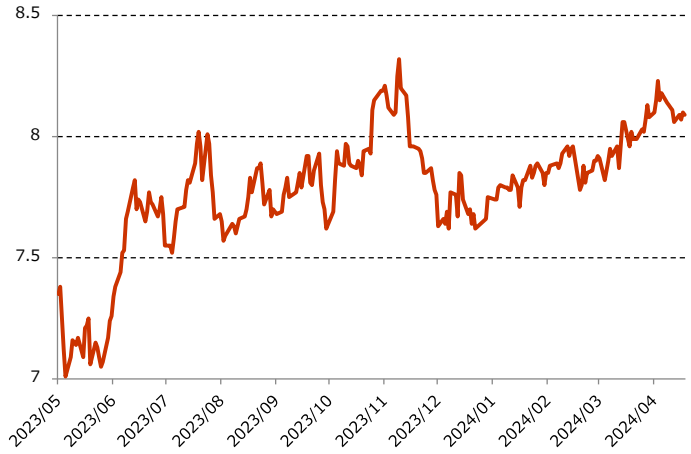


メキシコ・ペソ／円

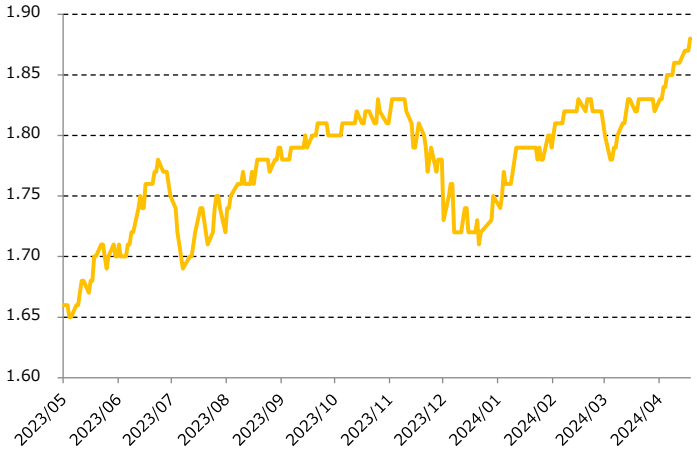


トルコ・リラ／円

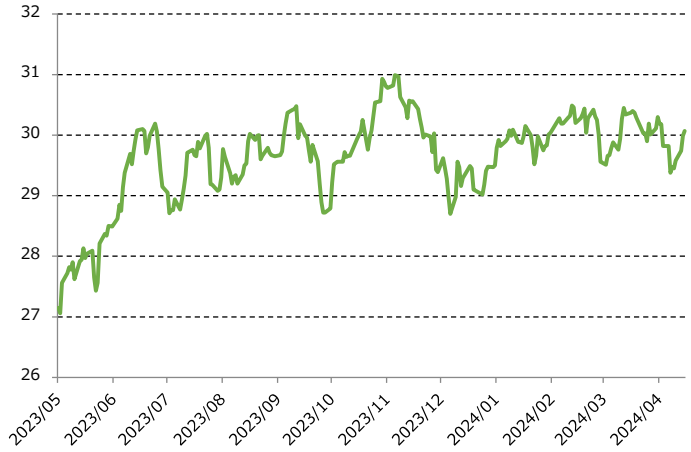
南アフリカ・ランド／円



インド・ルピー／円



ブラジル・レアル／円



出所：三菱東京ＵＦＪ銀行、ブラジル中央銀行

チャート：2024/4/25までの1年間推移

無登録格付に関する説明

格付会社に対しては、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合には、金融商品取引法により、無登録格付である旨及び登録の意義等を顧客に告げなければならないこととされております。

○登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

ムーディーズ・インベスターズ・サービス

○格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：ムーディーズ・インベスターズ・サービス

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：ムーディーズ・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第２号）

○信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

ムーディーズ・ジャパン株式会社のウェブサイト（https:// ratings.moodys.com/japan/ratings-news）の「規制関連」のタブ下にある「開示」をクリックした後に表示されるページの「無登録格付説明関連」の欄に掲載されております。

○信用格付の前提、意義及び限界について

ムーディーズ・インベスターズ・サービス（以下、「ムーディーズ」という。）の信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っていません。

ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っております。ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。

この情報は、2022年11月14日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

S&Pグローバル・レーティング

○格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：S&Pグローバル・レーティング

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第５号）

○信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ（http://www.spglobal.co.jp/ratings）の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」（http://www.spglobal.co.jp/unregistered）に掲載されております。

○信用格付の前提、意義及び限界について

S&Pグローバル・レーティングの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものでなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。

信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。

S&Pグローバル・レーティングは、信頼しうると判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S&Pグローバル・レーティングは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査・デュー・デリジェンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られた結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。

この情報は、2021年9月1日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。